



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月7日

上場会社名 不二製油グループ本社株式会社
 コード番号 2607 URL <http://www.fujioilholdings.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 清水 洋史

問合せ先責任者 (役職名) 広報・IRグループリーダー (氏名) 関 伊知郎

TEL 06-6459-0701

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日

配当支払開始予定日

平成29年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	149,645	5.9	9,393	2.2	9,208	1.7	5,801	5.7
29年3月期第2四半期	141,361	5.4	9,191	42.8	9,058	52.8	6,150	69.8

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 4,670百万円 (%) 29年3月期第2四半期 86百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	67.49	
29年3月期第2四半期	71.55	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	268,878	157,843	57.0	1,784.37
29年3月期	272,109	155,480	55.4	1,753.54

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 153,382百万円 29年3月期 150,731百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		22.00		22.00	44.00
30年3月期		23.00			
30年3月期(予想)				23.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	309,000	5.6	20,000	1.6	19,400	1.6	12,500	3.3	145.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 2 社 (社名) 不二(中国)投資有限公司、 除外 社 (社名)
不二製油(肇慶)有限公司

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期2Q	87,569,383 株	29年3月期	87,569,383 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

30年3月期2Q	1,610,847 株	29年3月期	1,610,630 株
----------	-------------	--------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	85,958,664 株	29年3月期2Q	85,959,133 株
----------	--------------	----------	--------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に対する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想値とは異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な雇用・所得情勢を受け、個人消費も緩やかに回復してきており、景気は緩やかな回復基調となっております。米国は雇用情勢の改善、個人消費の持ち直しを背景に、景気は緩やかな拡大基調となっております。欧州はユーロ圏のGDP成長率は若干低下する傾向はありますが、景気の回復は持続しております。中国や新興国は、総じて景気の持ち直し基調となっております。

この様な状況の中、当社グループは中期経営計画「Towards a Further Leap 2020」(2017年度～2020年度)における「コアコンピタンスの強化」「大豆事業の成長」「機能性高付加価値事業の展開」を主軸とした成長戦略を推進し、大きく変化する市場を捉え、成長する市場・強みを発揮できる市場に展開を図ってまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高は1,496億45百万円(前年同期比5.9%増)、営業利益は93億93百万円(前年同期比2.2%増)、経常利益は92億8百万円(前年同期比1.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は58億1百万円(前年同期比5.7%減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、従来「大豆たん白」として表示していた報告セグメントの名称を「大豆」に変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

(油脂部門)

国内市場では、採算を重視した販売により売上高は減収となりました。海外市場においては、米州・欧州等でチョコレート用油脂などの販売が伸長したことにより増収となりました。利益面では、原料高に伴い採算性が低下し減益となりました。

以上の結果、当部門の売上高は568億74百万円(前年同期比8.1%増)、セグメント利益(営業利益)は28億92百万円(前年同期比17.0%減)となりました。

(製菓・製パン素材部門)

国内市場では、フィリング製品は堅調に推移しましたが、天候不順の影響もありアイス用チョコレート等の販売が落ち込んだこと、また、調製品は採算を重視した販売を継続していることもあり売上高は減収となりました。中国市場では、引き続きフィリング製品の販売が順調に推移しました。また、アジアおよびブラジル市場においても増収となりました。利益面では、主にブラジルでの利益伸長により増益となりました。

以上の結果、当部門の売上高は731億81百万円(前年同期比5.1%増)、セグメント利益(営業利益)は49億29百万円(前年同期比13.0%増)となりました。

(大豆部門)

大豆たん白素材は、シリアル・健康食品市場向け販売が順調に推移しました。また、大豆たん白機能剤の飲料用途向けの販売が引き続き伸長したことにより増収・増益となりました。

以上の結果、当部門の売上高は195億89百万円(前年同期比2.4%増)、セグメント利益(営業利益)は15億72百万円(前年同期比16.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ32億31百万円減少し、2,688億78百万円となりました。

主な資産の変動は、現金及び預金の増加12億1百万円、受取手形及び売掛金の増加22億58百万円、たな卸資産の減少16億75百万円、投資有価証券の増加13億73百万円、のれんの減少10億17百万円等であります。

有利子負債（リース債務は除く）は、前連結会計年度末に比べ45億84百万円減少し、610億83百万円となりました。

主な純資産の変動は、利益剰余金の増加38億16百万円、その他有価証券評価差額金の増加9億31百万円、為替換算調整勘定の減少23億72百万円であります。

この結果、自己資本比率は57.0%、1株当たり純資産は1,784円37銭となりました。

(連結キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ12億64百万円増加、前第2四半期連結累計期間末に比べ11億62百万円増加し、139億45百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期比で73億79百万円増加し、140億81百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益87億89百万円、減価償却費52億60百万円、たな卸資産の減少額13億1百万円、仕入債務の増加額26億21百万円等による収入が、売上債権の増加額27億77百万円、法人税等の支払額又は還付額23億46百万円等の支出を上回ったことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期比で18億72百万円支出が減少し、64億31百万円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出59億94百万円等があったことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期比で60億95百万円支出が増加し、62億37百万円の支出となりました。これは主に、短期借入金の純減少額15億15百万円、長期借入金の返済による支出27億14百万円、配当金の支払額18億91百万円等があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月9日発表の通期の業績予想は修正しておりません。今後の事業環境の変化を見極めた上で、見直しの必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,762	13,963
受取手形及び売掛金	59,045	61,303
商品及び製品	24,740	23,915
原材料及び貯蔵品	27,657	26,807
繰延税金資産	1,435	1,420
その他	7,022	5,309
貸倒引当金	△209	△131
流動資産合計	132,455	132,588
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	34,047	34,481
機械装置及び運搬具(純額)	35,832	34,718
土地	15,093	14,875
建設仮勘定	4,059	5,900
その他(純額)	2,370	2,428
有形固定資産合計	91,402	92,404
無形固定資産		
のれん	12,898	11,881
その他	10,312	9,722
無形固定資産合計	23,210	21,604
投資その他の資産		
投資有価証券	16,103	17,476
退職給付に係る資産	1,023	1,204
繰延税金資産	312	348
その他	7,846	3,462
貸倒引当金	△245	△211
投資その他の資産合計	25,040	22,281
固定資産合計	139,653	136,289
資産合計	272,109	268,878

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,212	25,549
短期借入金	29,789	28,011
未払法人税等	2,511	2,470
賞与引当金	2,320	2,596
役員賞与引当金	64	-
その他	11,679	11,053
流動負債合計	69,576	69,680
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	25,878	23,072
繰延税金負債	4,587	5,154
退職給付に係る負債	1,867	1,857
その他	4,718	1,269
固定負債合計	47,051	41,353
負債合計	116,628	111,034
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,208	13,208
資本剰余金	15,609	15,609
利益剰余金	119,251	123,067
自己株式	△1,749	△1,749
株主資本合計	146,320	150,135
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,484	6,415
繰延ヘッジ損益	41	226
為替換算調整勘定	29	△2,343
退職給付に係る調整累計額	△1,144	△1,051
その他の包括利益累計額合計	4,410	3,246
非支配株主持分	4,749	4,461
純資産合計	155,480	157,843
負債純資産合計	272,109	268,878

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	141,361	149,645
売上原価	112,005	119,434
売上総利益	29,355	30,210
販売費及び一般管理費	20,163	20,816
営業利益	9,191	9,393
営業外収益		
受取利息	298	268
受取配当金	102	96
持分法による投資利益	106	57
デリバティブ評価益	248	-
その他	184	281
営業外収益合計	940	703
営業外費用		
支払利息	329	451
為替差損	226	128
その他	517	308
営業外費用合計	1,073	889
経常利益	9,058	9,208
特別利益		
短期売買利益受贈益	-	348
特別利益合計	-	348
特別損失		
固定資産処分損	117	197
減損損失	41	-
関係会社清算損失	110	-
関係会社事業再構築損失	-	570
特別損失合計	270	767
税金等調整前四半期純利益	8,788	8,789
法人税、住民税及び事業税	2,189	2,606
法人税等調整額	126	73
法人税等合計	2,316	2,680
四半期純利益	6,471	6,109
非支配株主に帰属する四半期純利益	321	308
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,150	5,801

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	6,471	6,109
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	751	931
繰延ヘッジ損益	45	188
為替換算調整勘定	△7,439	△2,622
退職給付に係る調整額	104	92
持分法適用会社に対する持分相当額	△19	△28
その他の包括利益合計	△6,557	△1,439
四半期包括利益	△86	4,670
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	326	4,637
非支配株主に係る四半期包括利益	△413	33

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,788	8,789
減価償却費	5,086	5,260
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△262	△180
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	139	109
受取利息及び受取配当金	△401	△365
支払利息	329	451
減損損失	41	-
関係会社清算損益(△は益)	110	-
売上債権の増減額(△は増加)	△897	△2,777
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,251	1,301
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,600	2,621
その他	△624	1,307
小計	9,961	16,518
利息及び配当金の受取額	400	361
利息の支払額	△337	△452
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△3,322	△2,346
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,702	14,081
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,796	△5,994
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	396	-
連結の範囲の変更を伴う子会社出資金の取得による収入	-	32
その他	△902	△469
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,303	△6,431
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	8,375	△1,515
長期借入れによる収入	1,246	-
長期借入金の返済による支出	△2,650	△2,714
配当金の支払額	△1,547	△1,891
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△5,452	△30
非支配株主への配当金の支払額	△15	△21
その他	△98	△63
財務活動によるキャッシュ・フロー	△142	△6,237
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,658	△346
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,401	1,065
現金及び現金同等物の期首残高	16,698	12,681
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	197
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△513	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,783	13,945

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

第1四半期連結会計期間において、非連結子会社であった不二(中国)投資有限公司(旧社名:不二富吉(上海)投資有限公司)は重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

また、第1四半期連結会計期間において、不二製油(肇慶)有限公司を新設し、連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社及び当社グループ(以下当社グループ)は油脂製品、製菓・製パン素材製品及び大豆製品の製造販売を主として行っており、取り扱う製品群毎に国内外で事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、製品群を基礎とした事業別のセグメントから構成されており、「油脂」、「製菓・製パン素材」及び「大豆」の3つを報告セグメントとしております。

「油脂」はヤシ油、パーム油及びパーム核油等を基礎原料とした精製油及びチョコレート用油脂等を製造販売しております。「製菓・製パン素材」はチョコレート、クリーム、ショートニング及び乳加工食品等を製造販売しております。「大豆」は大豆たん白素材、大豆たん白食品及び豆乳等を製造販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)	合計
	油脂	製菓・製 パン素材	大豆	計		
売上高						
外部顧客への売上高	52,606	69,625	19,128	141,361	—	141,361
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,772	356	407	8,536	△8,536	—
計	60,379	69,982	19,536	149,897	△8,536	141,361
セグメント利益	3,485	4,361	1,344	9,191	—	9,191

(注) セグメント間取引消去によるものです。なお、セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(参考資料)

所在地別セグメント

(単位:百万円)

	日本	アジア	米州	欧州	計	調整額	合計
売上高							
外部顧客への売上高	86,007	24,001	21,644	9,708	141,361	—	141,361
セグメント間の内部 売上高又は振替高	359	10,981	177	30	11,548	△11,548	—
計	86,366	34,982	21,821	9,739	152,909	△11,548	141,361
セグメント利益	5,548	2,452	705	508	9,214	△23	9,191

(注) 1. 国又は地域の区分の方法………地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域…アジア:シンガポール、マレーシア、中国、インドネシア、タイ

米州:米国、ブラジル

欧州:ベルギー

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社及び当社グループ(以下 当社グループ)は油脂製品、製菓・製パン素材製品及び大豆製品の製造販売を主として行っており、取り扱う製品群毎に国内外で事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、製品群を基礎とした事業別のセグメントから構成されており、「油脂」、「製菓・製パン素材」及び「大豆」の3つを報告セグメントとしております。

「油脂」はヤシ油、パーム油及びパーム核油等を基礎原料とした精製油及びチョコレート用油脂等を製造販売しております。「製菓・製パン素材」はチョコレート、クリーム、ショートニング及び乳加工食品等を製造販売しております。「大豆」は大豆たん白素材、大豆たん白食品及び豆乳等を製造販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)	合計
	油脂	製菓・製 パン素材	大豆	計		
売上高						
外部顧客への売上高	56,874	73,181	19,589	149,645	—	149,645
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,170	260	197	8,628	△8,628	—
計	65,045	73,441	19,786	158,273	△8,628	149,645
セグメント利益	2,892	4,929	1,572	9,393	—	9,393

(注) 1. セグメント間取引消去によるものです。なお、セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 第1四半期連結会計期間より、従来「大豆たん白」として表示していた報告セグメントの名称を「大豆」に変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。なお、前第2四半期連結累計期間の報告セグメントについても、変更後の名称で表示しております。

(参考資料)

所在地別セグメント

(単位:百万円)

	日本	アジア	米州	欧州	計	調整額	合計
売上高							
外部顧客への売上高	86,003	26,555	26,129	10,955	149,645	—	149,645
セグメント間の内部 売上高又は振替高	148	11,472	83	12	11,717	△11,717	—
計	86,152	38,028	26,213	10,968	161,363	△11,717	149,645
セグメント利益	5,216	2,296	1,980	111	9,603	△209	9,393

(注) 1. 国又は地域の区分の方法……………地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域…アジア:シンガポール、マレーシア、中国、インドネシア、タイ
米州:米国、ブラジル
欧州:ベルギー

2018年3月期 第2四半期 決算補足資料

不二製油グループ本社株式会社

1

目次

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 連結 第2四半期業績 | 2. 連結 通期予想 |
| (1)連結 損益概要 | (1)連結 通期予想 |
| (2)連結 油脂部門損益 | (2)連結 セグメント別通期予想 |
| (3)連結 製菓・製パン素材部門損益 | (3)連結 地域別通期予想 |
| (4)連結 大豆部門損益 | |
| (5)連結 地域別損益 | |
| (6)連結 Q1/Q2営業利益推移 | |
| (7)連結 貸借対照表 | |
| (8)連結 キャッシュ・フロー | |
| (9)連結 指標 | |

(報告セグメント名称変更について)

第1四半期連結会計期間より、従来「大豆たん白」と表示していた報告セグメントの名称を「大豆」に変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

※1：本資料に記載されている金額は億円未満を四捨五入で表示しています。

※2：本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2

1-(1) 連結 損益概要

(単位: 億円)

		16年度 Q2累計	17年度 Q2累計	対前期	
				増減額	増減率
売上高	油脂	526	569	+43	+8.1%
	製菓・製パン素材	696	732	+36	+5.1%
	大豆	191	196	+5	+2.4%
	合計	1,414	1,496	+83	+5.9%
営業利益	油脂	35	29	▲6	▲17.0%
	製菓・製パン素材	44	49	+6	+13.0%
	大豆	13	16	+2	+16.9%
	合計	92	94	+2	+2.2%
営業利益率		6.5%	6.3%	▲0.2p	—
経常利益		91	92	+2	+1.7%
親会社株主に帰属する四半期純利益		62	58	▲3	▲5.7%
四半期包括利益		▲1	47	+48	—

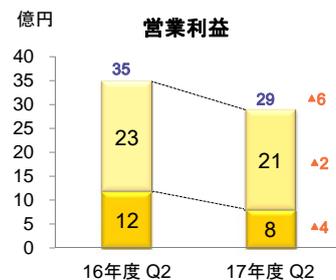
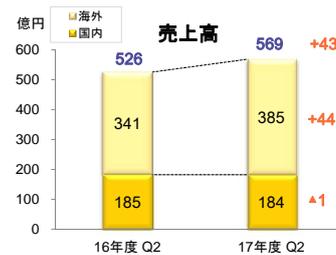
3

1-(2) 連結 油脂部門損益

	16年度 Q2累計	17年度 Q2累計	対前期	
			増減額	増減率
売上高	526	569	+43	+8.1%
営業利益	35	29	▲6	▲17.0%

業績サマリー

- **国内**
採算を重視した販売により減収、利益面では原料高による採算性低下に伴い減益。
- **海外**
米州・欧州等でのチョコレート用油脂の販売伸長により増収、利益面では原料高による採算性低下に伴い減益。



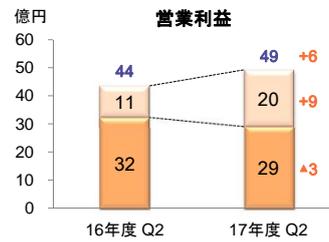
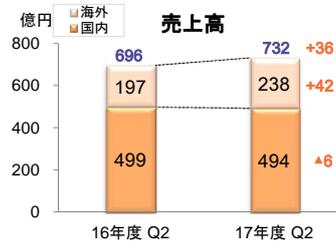
4

1-(3) 連結 製菓・製パン素材部門損益

	16年度 Q2累計	17年度 Q2累計	対前期	
			増減額	増減率
売上高	696	732	+36	+5.1%
営業利益	44	49	+6	+13.0%

業績サマリー

- **国内**
業務用チョコレートやフィリング等は堅調に推移するも、天候不順によるアイス用チョコレートの販売減少、調製品の採算を重視した販売を継続したため減収。
- **海外**
中国市場でのフィリングの販売が順調に推移したこと、アジアおよびブラジル市場においても増収。利益面では主にブラジルでの利益伸長により増益。



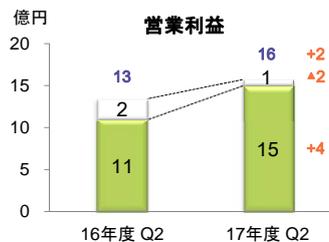
5

1-(4) 連結 大豆部門損益

	16年度 Q2累計	17年度 Q2累計	対前期	
			増減額	増減率
売上高	191	196	+5	+2.4%
営業利益	13	16	+2	+16.9%

業績サマリー

- **大豆たん白素材**
シリアル・健康食品市場向けの販売が順調に推移。
- **大豆たん白機能剤**
飲料用途の販売が伸長したことにより増収・増益。
- **部門全体**
事業再構築やコスト削減による採算改善等より増益。



6

1-(5) 連結 地域別損益

(単位:億円)

		16年度 Q2累計	17年度 Q2累計	対前期	
				増減額	増減率
売上高	日本	860	860	▲0	▲0.0%
	アジア	240	266	+26	+10.6%
	欧米	314	371	+57	+18.3%
	合計	1,414	1,496	+83	+5.9%
営業利益	日本	55	52	▲3	▲6.0%
	アジア	25	23	▲2	▲6.4%
	欧米	12	21	+9	+72.2%
	消去	▲0	▲2	▲2	—
	合計	92	94	+2	+2.2%

〔業績サマリー〕

日 本: 油脂・大豆の販売が伸長するも、原料高による採算性低下に伴い減益。

アジア: フィリング・チョコレートの販売増加するも、原料高による採算性悪化に伴い減益。

欧 米: チョコレート用油脂等の販売伸長により増収・増益。

7

1-(6) 連結Q1/Q2営業利益推移

(単位:億円)

	Q1 (3カ月)	対前年 同期	Q2 (3カ月)	対前年 同期	Q2 累計	対前年 同期
油脂	13	▲3	16	▲3	29	▲6
製菓・製パン素材	33	+7	17	▲2	49	+6
大豆	8	+1	7	+1	16	+2
合計	54	+6	40	▲3	94	+2

	Q1 (3カ月)	対前年 同期	Q2 (3カ月)	対前年 同期	Q2 累計	対前年 同期
日本	27	▲2	26	▲2	52	▲3
アジア	13	+1	10	▲3	23	▲2
欧米	18	+9	3	▲0	21	+9
消去	▲3	▲3	+1	+1	▲2	▲2
合計	54	+6	40	▲3	94	+2

8

1-(7) 連結 貸借対照表

(単位:億円)

	16年度 期末	17年度 Q2末	対前期末	主な増減要因
流動資産	1,325	1,326	+1	現預金の増加、売上債権の増加、棚卸資産等の減少等
固定資産	1,397	1,363	▲34	投資有価証券の増加、のれんの減少等
資産合計	2,721	2,689	▲32	
有利子負債	657	611	▲46	
その他負債	510	500	▲10	仕入債務の増加、その他固定負債の減少等
負債合計	1,166	1,110	▲56	
純資産合計	1,555	1,578	+24	利益剰余金の増加、為替換算調整勘定の減少等

9

1-(8) 連結 キャッシュ・フロー

(単位:億円)

	16年度Q2累計	17年度Q2累計	対前期
税引前四半期純利益	88	88	+0
減価償却費	51	53	+2
他増減	▲72	0	+72
営業キャッシュ・フロー	67	141	+74
投資キャッシュ・フロー	▲83	▲64	+19
フリー・キャッシュ・フロー	▲16	76	+93
借入金等による調達・返済	70	▲42	▲112
配当支払・自己株取得等	▲71	▲20	+51
財務キャッシュ・フロー	▲1	▲62	▲61
現金及び現金同等物増減	換算差額含む ▲34	換算差額含む 11	+45
新規連結及び連結除外に伴う増減	▲5	2	+7
現金及び現金同等物期末残高	128	139	+12

(注)・減価償却費には、有形固定資産及び無形固定資産等の償却費を含めています。

・現金及び現金同等物増減には、現金及び現金同等物に係る換算差額を含めています。

10

1-(9) 連結指標

(単位:億円)

	14通期	15Q2累計	15通期	16Q2累計	16通期	17Q2累計
設備投資額	112	62	153	69	136	71
減価償却費	82	43	92	47	96	48
有利子負債	296	622	600	672	657	611
純資産(非持除く)	1,456	1,463	1,423	1,392	1,507	1,534
1株当たり純資産	1,694円	1,702円	1,656円	1,619円	1,754円	1,784円
総資産	2,236	2,656	2,669	2,579	2,721	2,689
自己資本比率	65.1%	55.1%	53.3%	54.0%	55.4%	57.0%
D/Eレシオ	0.20	0.43	0.42	0.48	0.45	0.40
ROE	6.8%	5.0%	6.4%	8.7%	8.3%	7.6%
ROA	6.3%	4.8%	5.8%	6.9%	7.3%	6.8%

(注)・減価償却費は、有形固定資産の減価償却費を表示しています。
 ・純資産は非支配株主持分を除いた普通株式に係る純資産額を表示しています。
 ・D/Eレシオ＝有利子負債÷純資産(非支配株主持分除く)
 ・ROE＝当期純利益÷純資産(Q2指標は、年換算しています。)
 ・ROA＝経常利益÷総資産(Q2指標は、年換算しています。)

11

2-(1) 連結通期予想

(単位:億円)

	16Q2 累計	16通期	17Q2 累計	対前年 同期	17通期 予想	対前年 同期
売上高	1,414	2,925	1,496	+83	3,090	+165
営業利益	92	197	94	+2	200	+3
経常利益	91	197	92	+2	194	▲3
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	62	121	58	▲3	125	+4

(注) 2017年5月9日発表の連結業績予想は変更しておりません。

12

2-(2) 連結 セグメント別通期予想

(単位: 億円)

		16Q2 累計	16通期	17Q2 累計	対前年 同期	17通期 予想	対前年 同期
売上高	油脂	526	1,094	569	+43	1,127	+34
	製菓・製パン素材	696	1,440	732	+36	1,580	+140
	大豆	191	392	196	+5	384	▲9
	合計	1,414	2,925	1,496	+83	3,090	+165
営業利益	油脂	35	64	29	▲6	65	+1
	製菓・製パン素材	44	106	49	+6	112	+6
	大豆	13	27	16	+2	23	▲4
	合計	92	197	94	+2	200	+3

(注) 2017年5月9日発表の連結業績予想は変更していません。

なお、連結セグメント別売上高・営業利益の内訳数値は、最近の業績動向を踏まえ通期予想値を変更しております。

13

2-(3) 連結 地域別通期予想

(単位: 億円)

		16Q2 累計	16通期	17Q2 累計	対前年 同期	17通期 予想	対前年 同期
売上高	日本	860	1,774	860	▲0	1,796	+22
	アジア	240	495	266	+26	574	+79
	欧米	314	656	371	+57	721	+64
	合計	1,414	2,925	1,496	+83	3,090	+165
営業利益	日本	55	123	52	▲3	116	▲7
	アジア	25	44	23	▲2	47	+3
	欧米	12	31	21	+9	39	+8
	消去	▲0	▲1	▲2	▲2	▲2	▲1
合計	92	197	94	+2	200	+3	

(注) 2017年5月9日発表の連結業績予想は変更していません。

なお、連結地域別売上高・営業利益の内訳数値は、最近の業績動向を踏まえ通期予想値を変更しております。

14